SDエンターテイメント株式会社

RIZAP GROUP

# 2020年3月期
# 第１四半期決算説明資料

2019年８月8日（木）
ＳＤエンターテイメント株式会社
代表取締役社長　平川　真淳
（東京証券取引所JASDAQ　証券コード4650）

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# 2020年3月期第1四半期
# 事業トピックス

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# 事業topix-1

- 前期からの構造改革を継続
  - ・不採算店舗の閉店
  - ・既存店舗の業態変更とリニューアルを実施
  - ・中核となったウェルネス事業で、地域に貢献できる事業を展開

## ▶ 事業再編

前期からの構造改革を当事業年度も継続実施。

・フィットネス：１店舗の閉店（札幌白石）、１店舗の開店予定（24時間ジム）
・インターネットカフェ：１店舗の閉店（豊橋藤沢）、１店舗のリニューアル実施（大曽根駅前）
・オンラインクレーンゲーム：「とれたね」海外展開対応

## ▶ 保育施設９園開園

2019年４月より企業主導型保育園を札幌市内他９施設開園。

・ディノスキッズ：４園（札幌白石、麻生、月寒中央、東区役所前）
・カメリアキッズ：４園（清水が丘、下丸子、中野富士見町、国領）
・チューリップ保育園：１園（日ノ出町）

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# 事業topix-2

※事業セグメントの再編により経営基盤の強化と経営判断を迅速化

## ▶ ウェルネス事業の施設を運営

健康・社会生活の維持・発展を推進する事業として
フィットネス（14）、保育（22）、介護・療育（6）の施設の運営を行っております。

## ▶ クリエーション事業のサイト・施設を運営

エンターテイメント＝＜楽しむ＞の提供や創造性のある新規事業として
オンラインクレーンゲーム（2）、インターネットカフェ（２）のサイト・施設の運営を行っております。

## ▶ 不動産賃貸事業の施設を運営

自社物件の有効活用を目的とした事業として
北海道の主要都市（札幌、室蘭、苫小牧、帯広）の施設の運営を行っております。

## ▶ 各種新規事業を運営

通信テレマーケティング、カウネット代理店他、各種新規事業の運営を行っております。

※カッコ内の数値は施設数及びサイト数

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# 2020年３月第1四半期業績

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

SDエンターテイメント

# P/L（連結）

・エンターテイメント事業譲渡により、売上規模は縮小するも各利益は大幅改善
・人材育成に注力しつつ、会社規模に適した販売管理費見直しを実施

単位：百万円

| | 2019年3月期<br>1Q実績 | 2020年3月期<br>1Q実績 | 増減額 |
|---|---|---|---|
| 売上高 | 1,903 | 1,170 | ▲732 |
| 売上総利益 | 1,549 | 1,052 | ▲496 |
| 販売管理費 | 1,610 | 1,023 | ▲587 |
| 営業利益 | ▲61 | 29 | 91 |
| 経常利益 | ▲102 | 12 | 115 |
| 親会社株主に<br>帰属する当期純利益 | ▲151 | ▲10 | 140 |

要因コメント　：　販売管理費コスト減少は、設備投資関連費用の見直しによるもの

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# P/L 分析-1

| 事業セグメント | 売上高 | | | 営業利益 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 当期実績 | 前年同期 | 前年同期比 | 当期実績 | 前年同期 | 前年同期比 |
| ウェルネス事業 | 799 | 710 | 112.6% | 65 | 18 | 348.0% |
| クリエーション事業 | 134 | 95 | 140.7% | ▲9 | ▲9 | 100.8% |
| 不動産賃貸事業 | 84 | 56 | 149.0% | 42 | 40 | 104.2% |
| その他 | 151 | 87 | 173.4% | ▲69 | ▲158 | - |
| 注）エンターテイメント事業 | - | 953 | - | - | 47 | - |
| 連結計上額 | 1,170 | 1,903 | 61.5% | 29 | ▲61 | - |

- ウェルネス事業は、フィットネスの宣伝費の効果的投入等運営方法の見直し効果や、不採算店舗の閉店、保育園の開園により増収増益
- クリエーション事業は、オンラインクレーンゲームの売上が順調に伸長し増収

注）エンターテイメント事業は昨年12月に事業譲渡しております。

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

SDエンターテイメント

# P/L 分析-2

## 当第1四半期の主な増減理由

単位：百万円

| | 売上高<br>影響額 | 営業利益<br>影響額 | 特別損益<br>影響額 |
|---|---|---|---|
| **1. ウェルネス事業(前期比較)** | | | |
| 保育園開園（9園）による影響 | 75 | ▲8 | – |
| フィットネス店舗閉店による影響 | – | 11 | – |
| フィットネス店舗の経費見直しによる影響 | – | 10 | – |
| **2. クリエーション事業(前期比較)** | | | |
| オンラインクレーンゲーム売上増加による影響 | 64 | ▲2 | – |
| インターネットカフェ店舗閉店による影響 | ▲21 | 7 | ▲1 |
| **3. その他(前期比較)** | | | |
| 不動産賃貸事業による損益の影響 | 27 | 4 | – |

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

SDエンターテイメント

# B/S（連結）

## 自己資本比率は前期末水準と比べ改善(27.1%)

単位：百万円

| 資産の部（主要項目抜粋） | 前期末 | 1Q末 | 前期比較 |
|---|---|---|---|
| 流動資産 | 2,270 | 1,639 | 72.2% |
| （現金及び預金） | 1,349 | 884 | 65.5% |
| （売掛金） | 269 | 327 | 121.2% |
| （その他流動資産） | 650 | 427 | 65.7% |
| 固定資産 | 5,730 | 5,695 | 99.3% |
| （有形固定資産） | 4,426 | 4,513 | 102.0% |
| （無形固定資産） | 193 | 177 | 91.9% |
| （投資その他の資産） | 1,110 | 1004 | 90.5% |
| 繰延資産 | 41 | 38 | 91.1% |
| 資産合計 | 8,042 | 7,372 | 91.7% |

| 負債の部（主要項目抜粋） | 前期末 | 1Q末 | 前期比較 |
|---|---|---|---|
| 流動負債 | 3,506 | 3,078 | 87.8% |
| （短期借入・一年内返済長期借入・社債） | 1,535 | 2,021 | 131.7% |
| （その他流動負債） | 1,970 | 1,056 | 53.6% |
| 固定負債 | 2,526 | 2,296 | 90.9% |
| （社債・長期借入金） | 2,201 | 1,998 | 90.8% |
| （その他固定負債） | 325 | 298 | 91.7% |
| 負債合計 | 6,033 | 5,374 | 89.0% |
| 株主資本 | 2,003 | 1,992 | 99.5% |
| 純資産合計 | 2,009 | 1,998 | 99.5% |
| 負債・純資産合計 | 8,042 | 7,372 | 91.7% |
| 自己資本比率 | 25.0% | 27.1% | |

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

SDエンターテイメント

# 事業総括

**前期比較で売上高は減少も前事業年度から積極的に進めてきた構造改革に伴う、不採算店舗の閉店、投資回収効率の徹底検討により利益体質へ転換。第２四半期以降も成長事業への投資を積極的に行い、更なる成長へ。**

## ▶ 販売費及び一般管理費減少

前第1四半期 1,610百万円 → 当第1四半期 1,023百万円（587百万減少）

## ▶ 自己資本比率の改善

前期末 25.0% → 当第1四半期末 27.1%（2.1%増加）

## ▶ 事業再編（不採算店舗の閉店）による営業利益改善

不採算店舗閉店　売上高：13百万円減少　営業利益：15百万円増加

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# 2020年3月第1四半期
# 事業別概況

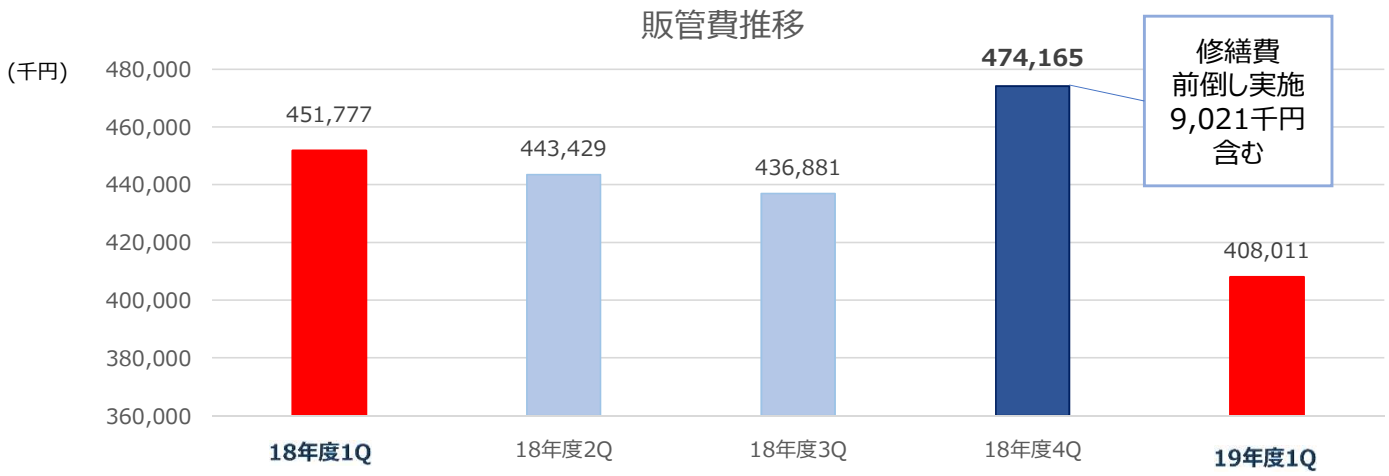
©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# ウェルネス事業：フィットネス

・販売管理費減少

販売管理費、前年同期比9.7%DOWN（18年度１Q比較）

競合他社の出店が相次ぎ減収が懸念される中の土壌づくり。




販売促進費、出張旅費などを中心にコスト見直しを実施

業務自動化・電子化を推進 ▶ 接客へ注力できる環境へ

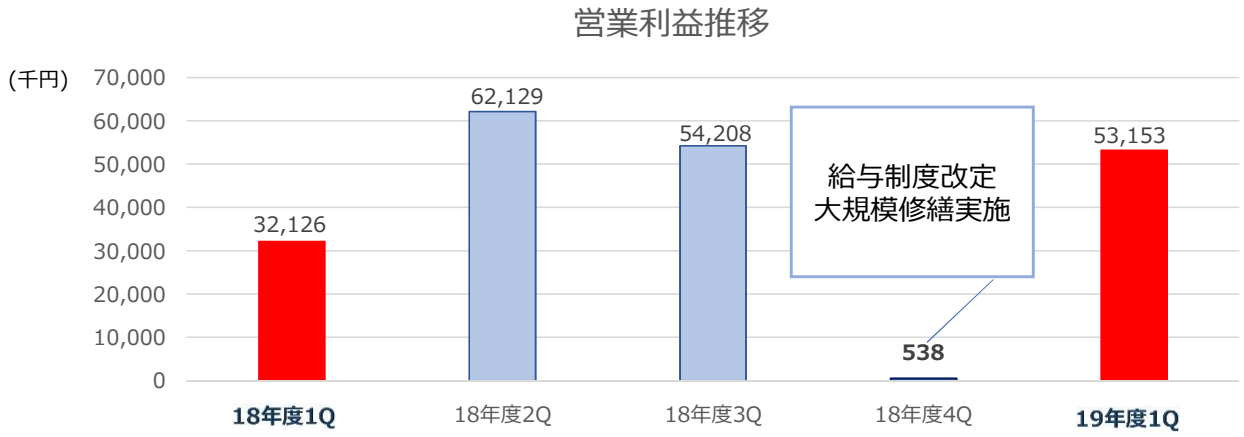
©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# ウェルネス事業：フィットネス

・営業利益回復基調

営業利益、前年同期比65.5%UP（18年度1Q比較）

前期第4Qに給与制度の見直しと設備改修を実施し減収も、今期1Qは回復へ



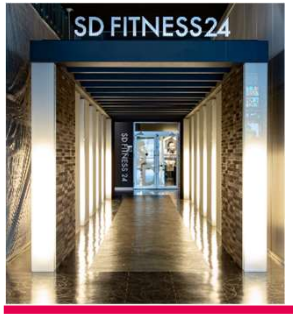

課題であった施設改修を実施し今期は顧客サービスの改善に注力する

2020年3月期営業利益 ▶ ４億円を目指す！

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# ウェルネス事業：フィットネス

## ▶ 新規出店　２４時間ジムのトライアル出店→全国へ展開




**札幌白石。当社本社ビルに8/1オープン**
**ホットヨガスタジオ併設の２４時間ジム。**
**札幌でもっとも充実したフリーウエイトゾーンが人気！**
**顔認証/遠隔監視による最新のセキュリティシステム。**

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# ウェルネス事業：保育園

## 開園済み保育事業は今期も堅調に推移する見込み

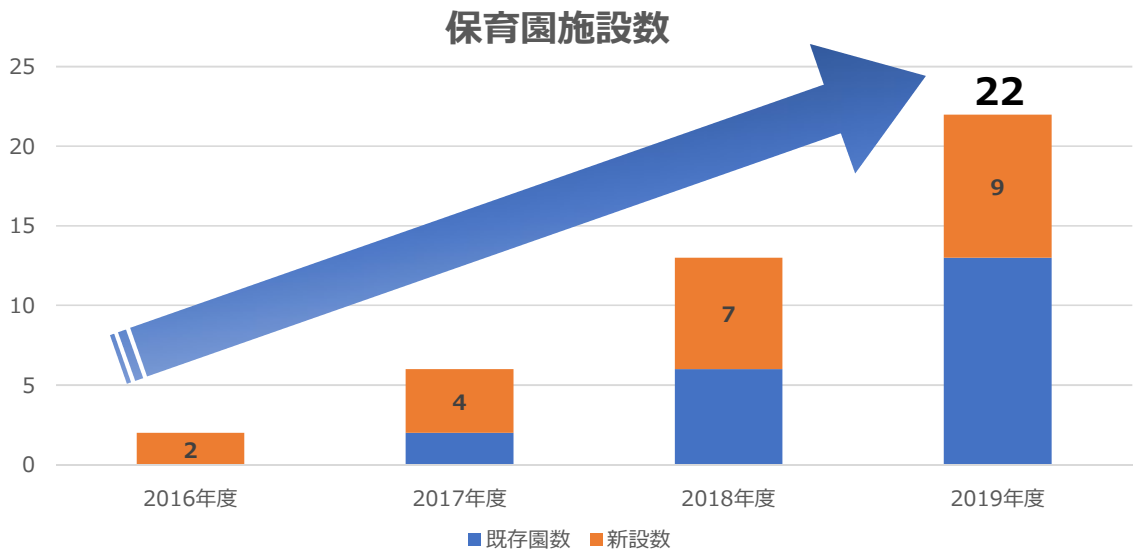
**▶ 2020年03月期、初開設の札幌を含む９園を新規開設**

（都内４園･神奈川１園･札幌市４園）

企業主導型保育所 カメリアキッズ Camellia Kids

企業主導型 チューリップ保育園

ディノスキッズ



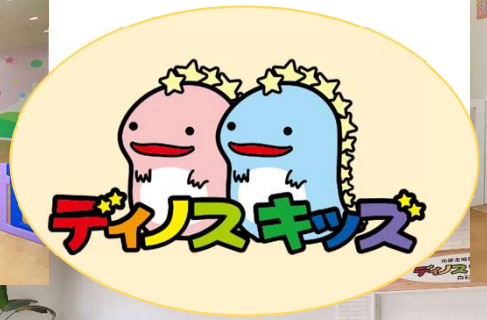

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# ウェルネス事業：保育園

## 札幌市内に企業主導型保育園４園開園！

### 問い合わせ多く、開園４ヶ月で園児充足率８５％

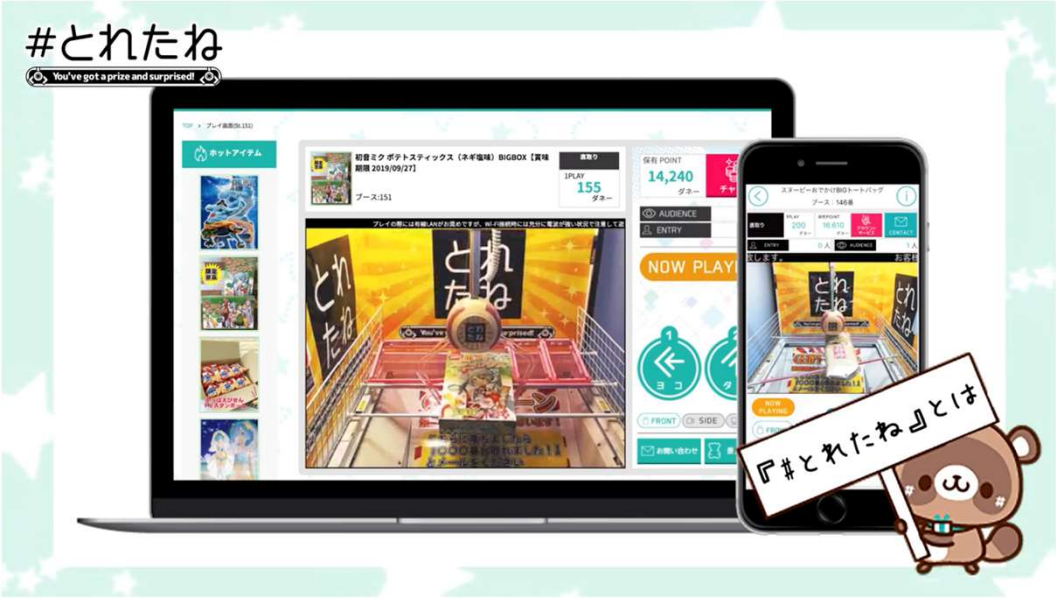
自社及び提携企業の雇用の安定確保と、女性活躍支援・子育て支援に積極的に取組んでいく。
(開園場所：白石・麻生・東区役所前・月寒中央)



©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# クリエーション事業：オンラインクレーンゲーム

## 2018年9月ローンチの新アプリ「とれたね」の売上推移順調




アプリストア評価は好調、迅速・丁寧な発送が特に支持されている

**2019年度1Q ▶ 事業売上１億円突破！**

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# クリエーション事業：インターネットカフェ

▶ リニューアル実施　7/12オープン　大曽根店（愛知県）

駅前立地であり様々な顧客ニーズに対応するため
完全分煙化し、ペア個室・シャワーブースを増設

▶ 閉店　不採算店舗（豊橋藤沢店）を５月末閉鎖

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# 2020年３月期
# 事業ビジョン

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# ウェルネス事業：フィットネス

## 既存店戦略に加え新規業態への参入を計画

**既存店戦略 ▶ 継続的な設備改修と建て替え計画に着手**

Ⅰ．継続的な設備改修
- 安定したサービスを提供するため継続的に修繕を計画、実施していく
- 将来的に会員数の大幅な拡大が見込める店舗の建て替え計画に着手

Ⅱ．サービスレベルの向上
- 各店の休館日をエリアごとに統一し接遇・指導のエリア研修を推進
- 外部専門機関と協力し研修プログラムを構築し研修内製化を目指す

Ⅲ．わかりやすい会員サービス
- 多岐にわたる複雑な「会員種別」を是正しわかりやすいサービスへ見直しを行う

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# ウェルネス事業：フィットネス

## 既存店戦略に加え新規業態への参入を計画

**新業態参入** ▶ **総合型フィットネス偏重からの脱却**

Ⅰ．２４時間ジム
8/1オープンのSDフィットネス２４札幌白石をはじめ、インターネットカフェの業態変更も計画

Ⅱ．小規模ウェルネス店舗
ニーズ特化型小規模店舗の出店を計画中

**新サービス** ▶ **既存店への新サービスの導入**

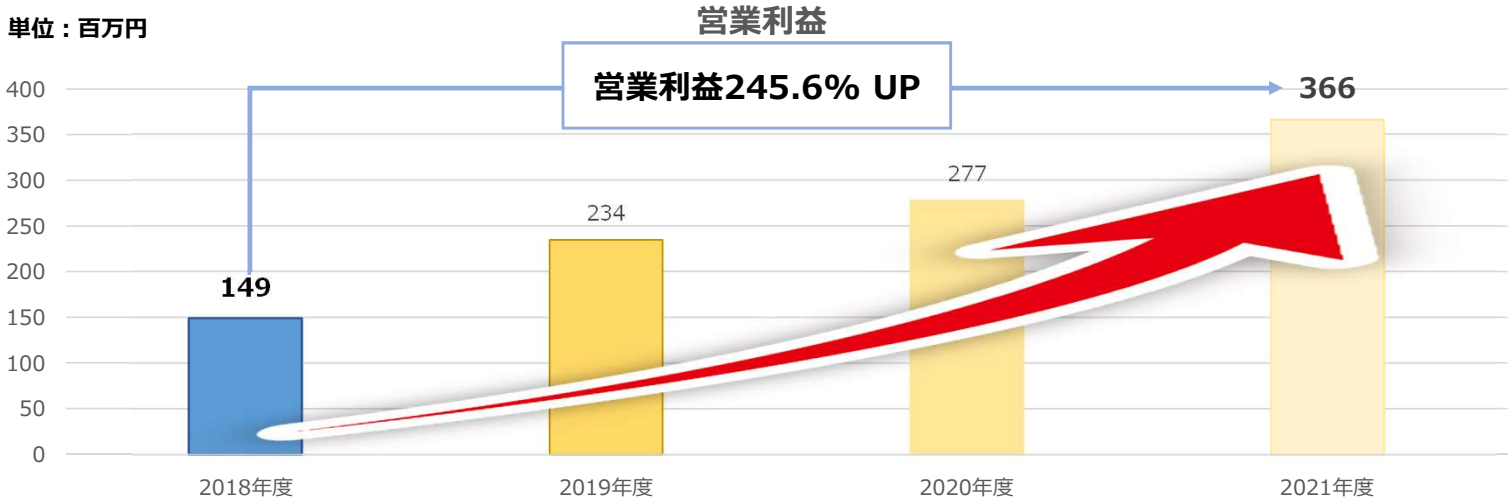
Ⅲ．既存店活性化
小規模単独店で提供されるサービスを既存クラブへ取り込む

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# ウェルネス事業：フィットネス

## 既存店収益性を高め、総合型フィットネス偏重の業態から脱却を図る

**2019年度 ▶ 新サービスの導入を目指す！**




**フィットネス事業全体の2018年度営業利益149百万円**

**2021年度・営業利益 ▶ 3.6億円を目指す！**

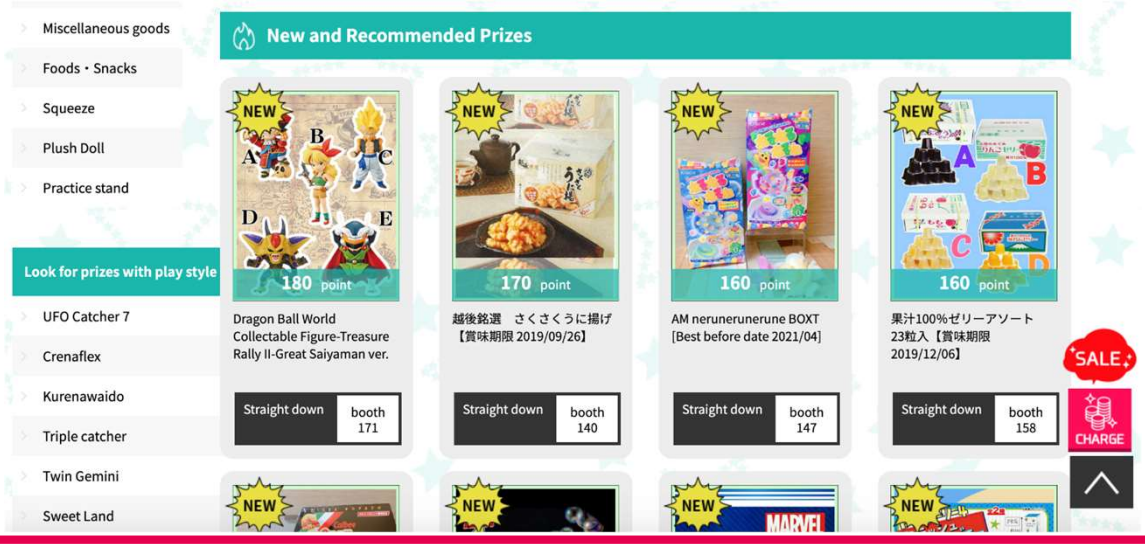
©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

## クリエーション事業：オンラインクレーンゲーム

# オンラインクレーン成長戦略

**成長戦略** ▶ **海外市場への展開**

・英語圏向けAndroidアプリを2019年8月リリース(iOSは近日予定)
・中国語圏対応アプリを2019年度中にリリースを予定

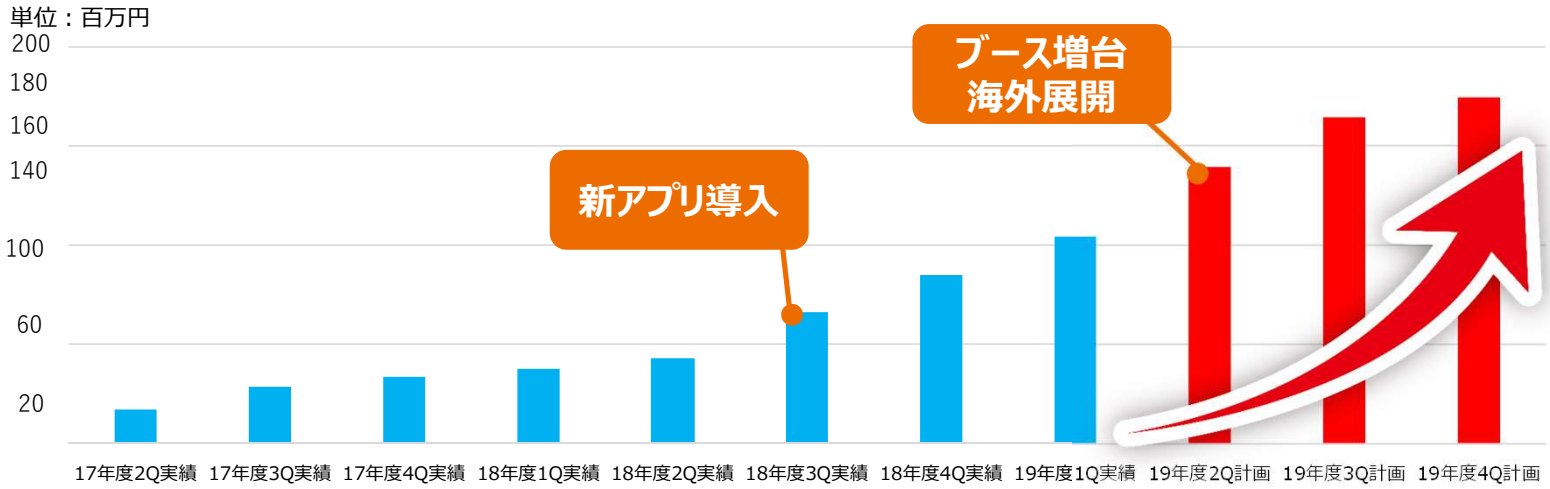



©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# クリエーション事業：オンラインクレーンゲーム

## ２Ｑより海外展開を加速！

## 2019年度 ▶さらに事業をドライブさせていく




**昨年導入した新アプリ順調に推移し単月黒字化を達成！**

**2020年3月期売上 ▶ 目標６億円を目指す！**

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

## クリエーション事業：インターネットカフェ

# インターネットカフェ＆２４時間ジムへ業態変更

**業態変更 ▶ 天六店（大阪）10/1オープン予定**

・インターネットカフェ店舗面積の約1/3をフィットネスエリアに業態変更
・スタッフが常駐する安心の２４時間フィットネス

- 駐車場無料
- タオル無料
- スタッフ常駐
- フリードリンク
- 雑誌・漫画読み放題
- シャワー完備
- 更衣室完備
- Wi-Fi完備

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved

# 免 責 事 項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

©2019 SD ENTERTAINMENT.Inc All Right Reserved